

第5回川ばた会議 参加者アンケート

回答者数：19人

問 - 1 川ばた会議についてお伺いします。

おもしろかった内容はどれですか？（いくつでも結構です）

1. 分科会からの提案 2. 夏井川流域に関する講話 3. 意見交換会
4. その他

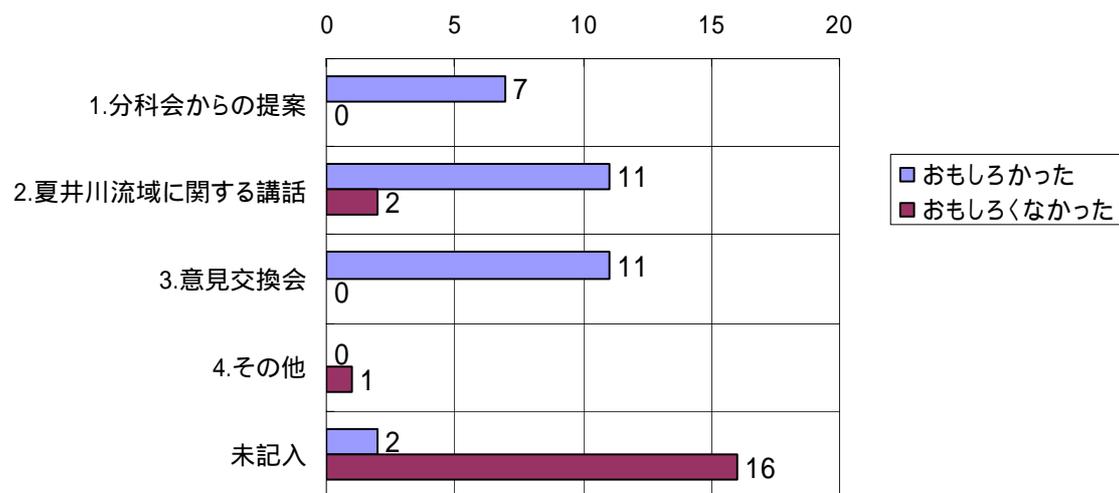
おもしろくなかった内容はどれですか？（いくつでも結構です）

1. 分科会からの提案 2. 夏井川流域に関する講話 3. 意見交換会
4. その他

集計結果

- ・ おもしろかった内容は「夏井川流域に関する講話」と「意見交換会」と回答した人が多い結果となった。未記入（無回答）が2件あるが、ほぼ参加者の満足は得られたと考える。
- ・ おもしろくなかった内容は、未記入（無回答）が回答者の約80%という結果であり、参加者の満足度は高いといえる。

問 - 1 会議の感想(複数回答)



問 - 1 特に印象に残った話題、内容はどんなことですか？

集計結果

- ・ 意見交換会での回答が多くあり、参加者による様々な意見交換が印象に残ったといえる。

回答内容による分類	集計	問-1 印象に残ったこと(複数回答)
意見交換会	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見交換会の中身 ・ 途中で帰った人がいるのが残念。 ・ いろいろなアイデアを聴けたこと。 ・ 来年度の目標についていろいろな意見が聴けておもしろかった。 ・ 今後の活動方針、本会の今後の姿 ・ これからの活動に、目標において現地視察の時間をもってほしい。講話や講演会といった勉強会は別に行えばもっと充実するのでは。
廃食油回収	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1000のドラム缶にたまった油 ・ 夏ちゃん防衛隊はとてもいい愛称だと思った。
夏井川流域に関する講話	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人間と人間の関わり、人間と自然との関わり ・ 籠場の滝名称の由来 ・ 流域論：昔流域ごとに神社があったと聞くが、自然と人間の関係は大昔よりあったと改めて思った。
水質調査	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ コアジサシの飛来が夏井川の水質と関係している(らしい)ことに驚いたし、解明してほしい。水生生物だけでない夏井川の新たな指標となる。
流域マップ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流域マップは発展性があるといい。テーマごとの分冊マップができると良いと思う。
未記入	7	

問 - 1 もしよろしければ、おもしろくなかった理由を教えてください。

集計結果

- ・ 今までの川ばた会議と違い、今回は現地視察がなかったため、理由としてあげられている。

回答内容による分類	集計	問-1 おもしろくなかった理由
会議の内容に関して	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地見学がなかった。 ・ 下流域の情報はご存知のようだが、上流域の活動に対する情報、知識が乏しいのでは。
未記入	17	

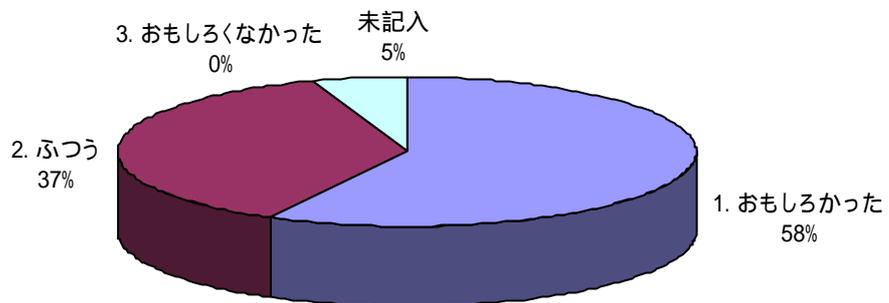
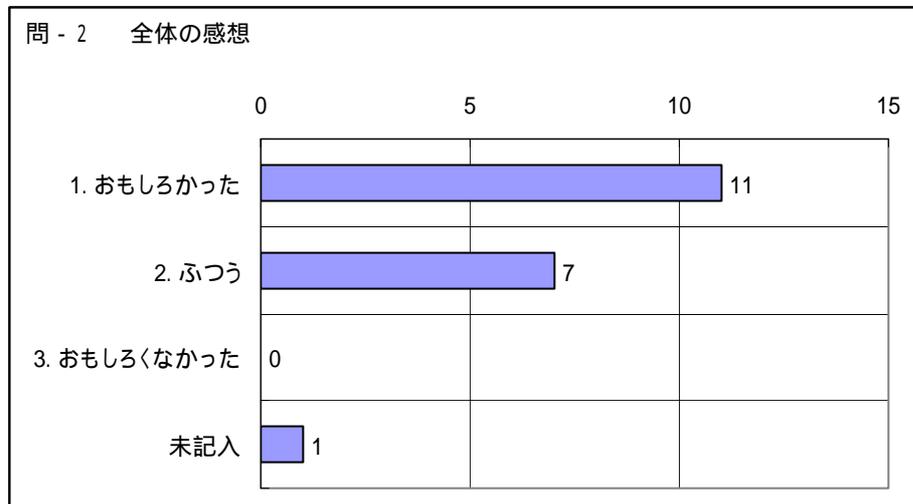
問 - 2 川ばた会議全体についてお伺いします。

今日の川ばた会議はおもしろかったですか？

1. おもしろかった 2. ふつう 3. おもしろくなかった

集計結果

- ・ おもしろかったと回答する人が約 60%を占めている。
- ・ 前回の川ばた会議と比べると、ふつうと回答した人が 18%から 37%に増加した。

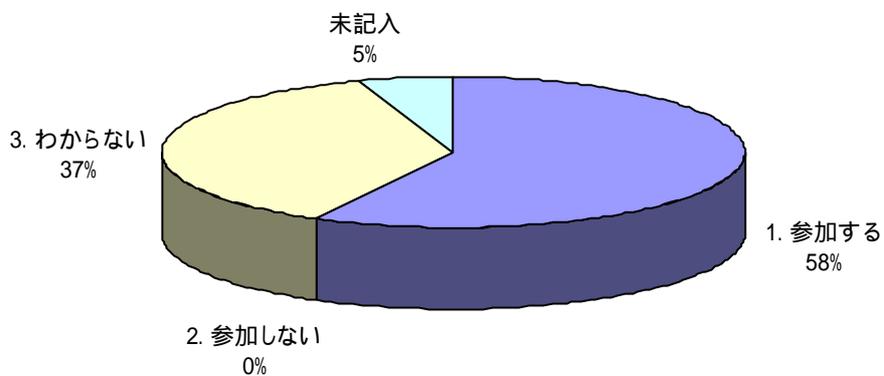
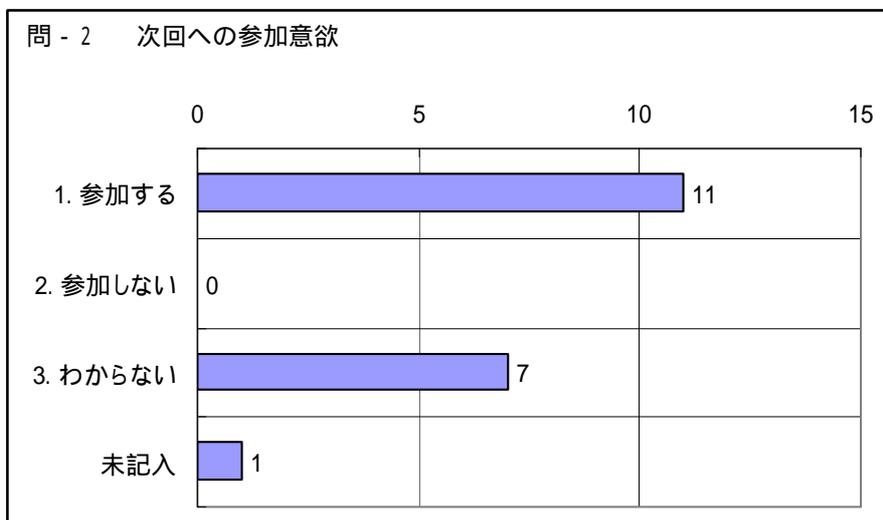


問 - 2 次回も参加したいと思いますか？

1. 参加する 2. 参加しない 3. わからない

集計結果

- ・ 次回も参加すると回答する人が約 60%であった。
- ・ 参加がわからないと回答した人が、前回の 18%から 37%に増加した。



問 - 3 今までの川ばた会議で、印象に残っていることはどんなことですか？

集計結果

- ・ 現地視察の印象が残っている回答が多かった。

回答内容による分類	集計	問-3 印象に残っていること（複数回答）
現地視察	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一回目の大雨 ・ 「夏井川と人」の歴史を現地で学んだこと（沢村、草野、三森） ・ 現地見学会で見た小川江筋。先人の知恵の素晴らしさ、景観に感動した。 ・ 鮭や河口閉塞 ・ 実際の場所を見学できたこと ・ 流域のいろいろな場所に行けたこと
会議、懇親会	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二回川ばた会議の懇親会、本当の“川ばた会議”で楽しかった。 ・ 普段付き合いのない方々の多様な話を聞ける会議自体が印象に残った。まとめていく方は大変だが。
なし	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまで前回しか参加していないため
未記入	9	

問 - 4 次回の川ばた会議で、話題としたいテーマはありますか？

集計結果

- ・ 回答は、流域の会に関する意見とイベントの提案となった。

回答内容による分類	集計	問-4 次回課題にしたいテーマ（複数回答）
流域の会について	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的な運営体制づくり ・ 次年度の活動目標の内容 ・ 部会(分科会)の充実 ・ 住民一人一人がこれだけは最低やらなければならないこと、してはならないことを討論、勉強していく。
イベントについて	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流域イベント ・ 川の源の探索 ・ 春なので花見をテーマに桜を見たい。 ・ 荒れた杉山に入りたい。
未記入	13	

問 - 5 その他、ご意見・ご感想がございましたら、どんなことでも構いませんのでご記入してください。

集計結果

- ・ 今後の活動について多くの回答があった。

回答内容による分類	集計	問-5 意見・感想（複数回答）
今後の活動について	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川ばた会議が政治的に利用されないようのもむ。解決するには人の営みをやめるしかない。科学が必ず助けてくれると思う。 ・ 夏ちゃんのお愛称は何にでもマッチするのでもっと使ったほうがよい。できればイメージ化されて。 ・ 川環境、森林環境に取り組んでいる団体は他にもあると思うので、そのような団体とサミットを開いてはどうか。 ・ 夏井川流域の会の事務局だが、上流域、下流域からそれぞれ一人ずつ出してはどうか。 ・ 3つの実践で成功体験を積むこと、継続して顔をあわせることが大事。来年は今後の活動の方向性を流域計画としてまとめていければと思う。 ・ 組織化して長く継続を。 ・ 一年の経過でいるんな提案はいいが、あと2～3年は県リードしてやる必要がある。
今回の会議に関する意見・感想	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初めて参加し、“「川ばた会議」って何”が見えてこなかった。会の終わり頃ようやく納得できた感じ。最後の括めで話していたような事を参加者に知ってもらった上で参加できるようにしてほしい。 ・ 意見交換会における意見のさせ方（メモ書き使用）が上手。
流域の会に関して	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政ブロックを越えた流域という単位で、上下流が初めて一体となって一緒に汗をかくというのは画期的。課題解決の緊張関係ではないゆるやかな連携は大変快ちよい。生活の足元を現地調査や流域講座で学習できたことはすばらしい。 ・ 一年間橋本先生、高橋さん、県の鈴木さん、お手伝いの宮野さん他コンサルタントの皆さん、ご苦労様でした。
PRに関して	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種団体の加入促進をお願いしたい。まだまだ本会のPRが足りないと思う。 ・ PRとしてもっとマスコミを利用する（記事としてとりあげてもらう）。
未記入	10	

以上